



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社 キョウデン

上場取引所 東

コード番号 6881 URL <http://www.kyoden.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 鐘畿

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 章浩

TEL 045-929-0501

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	30,172	7.0	874	4.2	673	△10.2	260	△21.4
25年3月期第3四半期	28,208	△3.4	839	△44.1	749	△47.0	332	△59.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 442百万円 (△5.6%) 25年3月期第3四半期 469百万円 (△39.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	5.36	—
25年3月期第3四半期	6.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	43,846	10,535	24.0
25年3月期	39,371	10,276	26.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 10,520百万円 25年3月期 10,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	4.4	1,100	21.9	800	△0.9	300	1,800.2	6.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	52,279,051 株	25年3月期	52,279,051 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,592,530 株	25年3月期	3,592,530 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	48,686,521 株	25年3月期3Q	48,686,521 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策への期待感から円安・株高が進行し、企業収益は改善の方向に向かい始めたものの、実体経済は回復までに至らない状況で推移しました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、一定の回復傾向をもって推移しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7.0%増の30,172百万円、営業利益は4.2%増の874百万円、経常利益は10.2%減の673百万円、四半期純利益は21.4%減の260百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（プリント配線基板事業）

プリント配線基板事業におきましては、世界的な景況感の低迷が続く中、需要拡大により自動車関連等分野においては堅調に推移したものの、アミューズメント及びデジタル家電等分野では低迷が続き増収減益となりました。

この結果、売上高は2.3%増の23,456百万円、営業利益は10.7%減の507百万円となりました。

（工業材料事業）

工業材料事業におきましては、主力の硝子長繊維原料が堅調であったほか、混和材が公共事業関連・建設関連の需要拡大で販売が好調でした。また、前期に子会社化した株式会社エトーインダストリーも寄与しました。

この結果、売上高は27.0%増の6,714百万円、営業利益は56.4%増の450百万円となりました。

（その他）

その他におきましては、主に三輪電気自動車の製品開発等を行ってまいりました。

この結果、売上高は1百万円、営業損失は85百万円（前年同期は18百万円の営業損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は43,846百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,475百万円増加しました。主な増加は、現金及び預金の増加1,183百万円、受取手形及び売掛金の増加1,671百万円及び有形固定資産の増加1,551百万円であります。

負債の残高は33,311百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,216百万円増加しました。主な増減は、支払手形及び買掛金の増加555百万円、社債の増加400百万円、借入金の増加2,736百万円、退職給付引当金の増加142百万円及び役員退職慰労引当金の減少1,268百万円であります。

純資産の残高は10,535百万円となり、前連結会計年度末に比べ259百万円増加しました。主な増減は、前期決算に係る配当金146百万円及び四半期純利益260百万円による利益剰余金の増加114百万円及び為替換算調整勘定の増加125百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年11月7日に公表いたしました通期連結業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,057	9,240
受取手形及び売掛金	10,485	12,156
有価証券	500	500
商品及び製品	1,125	1,085
仕掛品	787	1,046
原材料及び貯蔵品	2,372	2,412
その他	779	660
貸倒引当金	△4	△7
流動資産合計	24,103	27,094
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,673	6,536
その他(純額)	6,539	8,228
有形固定資産合計	13,212	14,764
無形固定資産	248	262
投資その他の資産		
その他	2,017	1,959
貸倒引当金	△212	△233
投資その他の資産合計	1,805	1,725
固定資産合計	15,267	16,752
資産合計	39,371	43,846
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,634	5,190
短期借入金	7,656	8,028
1年内償還予定の社債	630	760
1年内返済予定の長期借入金	3,058	3,217
未払法人税等	119	39
賞与引当金	341	397
その他	2,288	3,320
流動負債合計	18,728	20,954
固定負債		
社債	1,460	1,730
長期借入金	4,659	6,864
退職給付引当金	1,439	1,581
役員退職慰労引当金	1,292	23
その他	1,514	2,157
固定負債合計	10,365	12,356
負債合計	29,094	33,311

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,358	4,358
資本剰余金	4,159	4,159
利益剰余金	3,376	3,491
自己株式	△681	△681
株主資本合計	11,212	11,327
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42	89
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△1,022	△897
その他の包括利益累計額合計	△981	△807
少数株主持分	45	15
純資産合計	10,276	10,535
負債純資産合計	39,371	43,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	28,208	30,172
売上原価	23,691	25,380
売上総利益	4,516	4,792
販売費及び一般管理費	3,677	3,917
営業利益	839	874
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	6	4
負ののれん償却額	181	58
為替差益	58	120
受取保険金	—	70
その他	115	76
営業外収益合計	369	341
営業外費用		
支払利息	268	271
持分法による投資損失	23	144
その他	166	126
営業外費用合計	458	542
経常利益	749	673
特別利益		
固定資産売却益	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
投資有価証券評価損	1	—
その他	—	218
特別損失合計	1	218
税金等調整前四半期純利益	751	454
法人税、住民税及び事業税	90	121
法人税等調整額	324	66
法人税等合計	415	187
少数株主損益調整前四半期純利益	336	266
少数株主利益	3	5
四半期純利益	332	260

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	336	266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	47
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	131	132
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△4
その他の包括利益合計	133	176
四半期包括利益	469	442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	465	435
少数株主に係る四半期包括利益	3	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プリント 配線基板 事業	工業材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	22,921	5,286	28,208	—	28,208	—	28,208
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	22,921	5,286	28,208	—	28,208	—	28,208
セグメント利益 又は損失 (△)	568	288	856	△18	837	1	839

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、EV事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額には、セグメント間取引消去1百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「工業材料事業」において、当社の連結子会社である昭和KDE㈱が新たに㈱エトー商事及び㈱エトーインダストリーの株式を取得し連結の範囲に含めたことから、第3四半期連結累計期間においてのれんが119百万円増加しております。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プリント 配線基板 事業	工業材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,456	6,714	30,171	1	30,172	—	30,172
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1	1	—	1	△1	—
計	23,456	6,716	30,173	1	30,174	△1	30,172
セグメント利益 又は損失(△)	507	450	958	△85	872	1	874

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、EV事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去1百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

のれんのご金額の重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。